

ボスニア・ヘルツェゴビナ(BH)情勢月報(2021年10月分)

2021年11月

在ボスニア・ヘルツェゴビナ日本国大使館

目次(以下は主なトピックを抜粋)

1. 国内情勢

(1) 国家レベル

●[シュミットBH上級代表によるBH議会下院演説\(28日\)](#)

(2) エンティティ、特別区

イ. スルプスカ共和国(RS)

●[RS野党5党による反RS政権抗議集会の開催\(2日\)](#)

2. 外政

(1) 多国間、国際・地域機構(EU加盟プロセスを含む)

●[欧州委員会、BHのEU加盟プロセスに関する年次報告書を発表\(19日\)](#)

●[米・EU要人の当国訪問および選挙法改正問題をめぐる交渉\(27～29日\)](#)

(2) 二国間関係

●[パルマー米 국무省BH選挙法問題担当特使のBH訪問\(9月29日～10月2日\)](#)

(3) 日・BH関係

●[伊藤大使のイゼトベゴビッチSDA党首への表敬\(7日\)](#)

●[伊藤大使のトゥズラ・カントン訪問\(25日\)](#)

●[伊藤大使の当国宗教指導者への表敬\(26、29日\)](#)

●[伊藤大使の第21回柔道トーナメント「日本杯」への出席\(30日\)](#)

3. 経済

(1) 経済指標(BH統計庁)

(2) 経済政策・公共事業

●[BHの本年GDP成長率は4%の見通し\(21日\)](#)

(3) 経済協力(新型コロナウイルス対策支援を含む)

(4) 民間セクター

(注:この月報は、当地紙報道などの公開情報をとりまとめたものです。)

1. 国内情勢

(1) 国家レベル

●新型コロナウイルス感染状況(1～31日)

10月の国内新規感染者総数は1万8,812人で、前月に続き感染者数は緩やかな増加傾向にある。

●シュミットBH上級代表によるBH議会下院演説(28日)

シュミットBH上級代表はBH議会下院において議会議員に向け演説を行った。この中でシュミット上級代表は、悪化する国内情勢に対応するための権限行使の可能性につき、「自分は引き続き、過去に国際社会が合意した全ての権限を有しており、国際社会として全ての選択肢を考慮している。自分もあらゆる権限行使を検討しているが、現段階ではまだ、制裁の発動(当館注:ボン・パワーの行使)に関して具体的に述べることは避けたい。」などと述べた。

(2) エンティティ、特別区

イ. スルプスカ共和国(RS)

●RS野党5党による反RS政権抗議集会の開催(2日)

RSのバニャ・ルカ市において、RS野党5党による反RS政権抗議集会が開催された。同抗議集会は、先般、BH通信規制庁(CRA)が、BH東部ビエリナ市に拠点を置く独立系放送局BNTV等が使用する複数の電波基地の閉鎖命令を出したことに反発する野党各党が計画したもの。現CRA長官が与党SNSDに近いとされることを背景に、野党は、CRAの決定が、与党SNSDの意を汲んだ、RS政権批判を抑圧するための政治的決定であるとする見方を強めている。

●RS要人と当地の一部EU諸国大使の会談(14日)

RS政権連立与党は、RSの東サラエボ市において、現在のBH情勢をめぐり一部の当地EU加盟国大使と会談を行った。この中でドディック大統領評議会セルビア系メンバー(与党SNSD党首)は、RSには憲法上の立ち位置を自ら決定する権利があるとした上で、近く、RS国民議会(下院)が、歴代上級代表のボン・パワー行使により制定された、140余りの国レベルの法律のRS域内での無効化を決定する見込みであると述べた。

●ドディック大統領評議会メンバーのセルビア訪問(23日)

ドディック大統領評議会セルビア系メンバーはセルビアを訪問し、プッチ同国大統領と会談した。この中でドディック・メンバーは、 Dayton 和平合意に基づきBHに展開している欧州連合部隊(EUFOR)のマンデートが11月5日に満了を迎えることをめぐり、そのマンデートを更に1年間延長する必要性に同意する旨を伝えた(当館注:11月3日、国連安保理は例年どおり、EUFORマンデートの1年間の延長を決定した)。

2. 外政

(1) 多国間、国際・地域機構(EU加盟プロセスを含む)

●ドディック大統領評議会メンバーによる非同盟諸国首脳会合への出席(11日)

ドディック大統領評議会メンバーはセルビアを訪問し、非同盟諸国(NAM)首脳会合に出席した。同メンバーは、「BHは、米国、欧州の一部の国々、日本、カナダ(当館注:いずれも

PIC・SBメンバー国)によって保護国化されている。これら諸国は、彼ら自身の解決策をBH国民に強制するという方針の下にまとまっている。」などと述べ、OHR及びBH上級代表を中心とする国際社会によるBH監督制度に対する批判を述べた。

●欧州委員会、BHのEU加盟プロセスに関する年次報告書を発表(19日)

欧州委員会は、BHのEU加盟プロセスの進捗状況に関する年次報告書を発表。同委員会は、EU加盟に向けたBHの国内改革にはほぼ前進がなかったとする厳しい評価を示し、BH側に対して改革実現に向けた取組の加速化を求めた。

●米・EU要人の当国訪問および選挙法改正問題をめぐる交渉(27～29日)

パルマー米国務省BH選挙法問題担当特使およびアイホースト欧州対外行動庁(EEAS)西バルカン担当局長がBHを訪問し、選挙法改正問題をめぐり当国主要政党党首等と会談した。会談には欧州評議会(CoE、BHも加盟)の下部組織であるベネチア委員会の代表も同席し、何らかの選挙法改正案を提示した模様だが、各党が合意を形成するには至らなかった。

(2)二国間関係

●パルマー米国務省BH選挙法問題担当特使のBH訪問(9月29日～10月2日)

パルマー米国務省BH選挙法問題担当特使(前米国務次官補代理兼西バルカン担当特使)がBHを訪問。パルマー特使は、選挙法改革等をめぐり、ドディックSNSD(セルビア系与党)党首を除く構成3民族の主要政党党首等

と会談した。なお、パルマー特使は訪問にあたり、大統領評議会及びBH議会上院の(被)選挙権を構成3民族に限定する現行憲法規定の廃止等を念頭に、各党の交渉を仲介したいとする考えを述べていた。

●リンデ・スウェーデン外相のBH訪問(4日)

リンデ・スウェーデン外相兼OSCE議長がBHを訪問し、コムシッチ大統領評議会議長(クロアチア系)およびジャフェロビッチ同ボシュニャク系メンバーと会談した。両者は、BHのEU加盟プロセス、並びにBHの人権保護、汚職対策、および教育などの各分野における諸課題につき意見を交わした。

●BH・セルビア合同軍事演習の延期(4日)

BH国防省は、BH国内の新型コロナウイルス感染状況悪化などを理由に、10月9日から16日にBH北部のマニャチャ丘陵(RS)で実施予定であったBH・セルビア両国合同軍事演習を延期する旨発表した。これに対してドディック大統領評議会メンバーは、憲法上の最高外交権者である大統領評議会の決定なくBH国防省が独断で二国間演習の中止(当館注：BH国防省の発表では延期。)を決定したことは憲法違反であるとして非難した。

●BH・オーストリア外相会談などの実施(14、15日)

リンハルト・オーストリア外相が就任後初の外国訪問先としてBHを訪問し、15日にトウルコビッチ副首相兼外相(ボシュニャク系与党SDA所属)および大統領評議会3メンバーと会談した。両外相は、BHのEU加盟プロセスにつき意見を交わしたほか、貿易・投資分野を中心とする両国の経済関係強化に向けた取

組強化の方針を確認した。なお、リンハルト外相は、14日にはシュミットBH上級代表とも会談を行った。

(3) 日・BH関係

●伊藤大使のイゼトベゴビッチSDA党首への表敬(7日)

伊藤駐BH日本国大使は、イゼトベゴビッチ民主行動党(SDA)党首(BH議会上院議長)を表敬し、日・BH二国間関係およびBH政治情勢などについて意見を交わした。イゼトベゴビッチ党首からは、エネルギー分野を含む日本企業のBH進出に対する期待が表明された。



(写真:伊藤大使とイゼトベゴビッチ党首)

●伊藤大使のトゥズラ・カントン訪問(25日)

伊藤駐BH日本国大使はBH北部トゥズラ・カントン(県)を訪問し、ホジッチ同カントン首相、バラコビッチ同教育・科学相、ホジッチ同経済相、ラキッチ同財務相と会談した。ホジッチ首相は、同カントンに対する日本の長年の支援への謝意を述べた。また伊藤大使は、ホジッチ首相および同席した各大臣との間で、経済、社会、文化の各分野における今後の協力につき意見を交わした。



(写真:伊藤大使とホジッチ首相)

●伊藤大使の当国宗教指導者への表敬(26、29日)

伊藤駐BH日本国大使は、BHイスラム協会のカバゾビッチ指導者、セルビア正教会ダバル・ボスニア府教区のフリゾストム府主教、カトリック教会ブルフ・ボスニア大司教区のプリッチ枢機卿をそれぞれ表敬訪問し、現在のBH情勢などにつき意見を交わした。

●伊藤大使の第21回柔道トーナメント「日本杯」への出席(30日)

伊藤駐BH日本国大使は、サラエボ市内で開催された第21回柔道トーナメント「日本杯」に出席した。また、表彰式ではメダルと賞状を授与し、選手たちの健闘を称えた。



(写真:伊藤大使によるメダル授与の様子)

3. 経済

(1) 経済指標(BH統計庁)

●GDP成長率

2021年第2四半期(4～7月)の国内GDP成長率は、季節調整後の数値で同年第1四半期から1.9%のプラス成長。

●産業生産指数

2021年9月の産業生産指数は、季節調整後の数値で前月比2.1%のプラス、前年同期比では9.3%のプラス。

●貿易収支

2021年1～9月の輸出総額は、前年同期比33.1%プラスの100億8,400万KM(約51億5,600万ユーロ)、輸入額は前年同期比19.8%プラスの153億1,000万KM(約78億2,800万ユーロ)。輸出額から輸入額を引いた貿易収支は約52億2,600万KM(約26億7,000万ユーロ)の赤字。輸出・輸入額の上位5か国は以下のとおり。

BHからの輸出	BHへの輸入
① ドイツ	① セルビア
② クロアチア	② イタリア
③ イタリア	③ ドイツ
④ セルビア	④ クロアチア
⑤ オーストリア	⑤ 中国

●雇用／失業率

2021年8月の失業登録者数は39万2,551人で、前年同期比で8.2%の減少。

●平均給与

2021年8月の平均給与(手取り)は1,00

7KM(514ユーロ)で、前年同期比で5.7%のプラス。

●消費者物価指数

2021年9月の消費者物価指数は前月比0.8%のプラス。

●観光客数

2021年9月にBHを訪れた観光客数は10万4,079人で、前年同期比88.4%のプラス。

(2) 経済政策・公共事業

●BHの本年GDP成長率は4%の見通し(21日)

世界銀行は定例報告書の中で、本年のBH経済成長率は昨年のマイナス3.2%成長から4%のプラス成長に転じる見込みと発表。世銀は併せて、経済の回復に伴い労働市場は活性化する見込みとしつつ、引き続き国内失業率の改善がBHの重要な課題であるとする評価を示した。

(3) 経済協力(新型コロナウイルス対策支援を含む)

●EUと米国、BHに新型コロナ対策支援を実施(15、19日)

対BH新型コロナ対策支援の一環として、EUは注射器15万本などの物資供与、米国は75万米ドルの資金供与支援をそれぞれ実施した。なお、BHに対する新型コロナ対策支援として、これまでに累計でEUは計776万ユーロ、米国は11万2,000米ドルの資金援助をそれぞれ行っている。

(4) 民間セクター

●BH外国投資促進庁長官、ドバイで開催の
投資フォーラムに出席(16日)

マルコビッチBH外国投資促進庁(FIPA)長官は、本年開催のドバイ万博にあわせて世界投資促進機関協会が同地で主催した投資フォーラムに出席し、各国投資家等にBHへの投資を呼びかけた。